

# ～オリンピック・パラリンピックまで1年～食材調達に必要な“GAP”を知ろう！

生産局農業環境対策課  
生産局畜産部畜産振興課

開催日：令和元年7月16日(火)～7月19日(金)＜4日間＞開催 来場者：480人

内容：GAP(Good Agricultural Practice:農業生産工程管理)とは より良い農業を進めるための取組です。GAP認証などが、東京2020大会の食材調達の要件とされ、GAPが注目を集めていますので、この展示を企画しました。展示では、GAPの概要や、なぜ東京2020大会でGAP認証などが要件とされたのか、農家・産地におけるGAPの取組、GAPを応援しているGAPパートナーの紹介などを通じて、皆様にGOODな“GAP”について学んでいただきました。GAPが、生産者のみならず、消費者や地球にとっても良い取組であることを御理解いただけたことかと思えます。



まず、「GAPの概要」を学んでいただきました。「優良事例表彰」では立派な小松菜がありました。

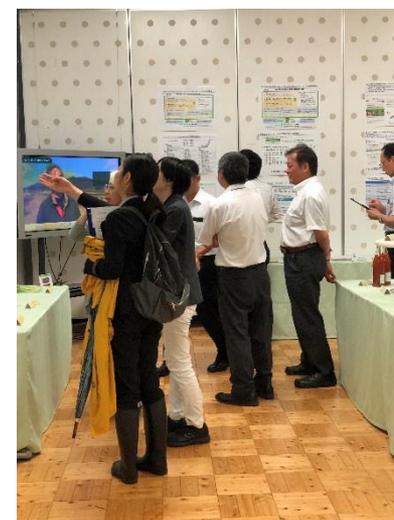
「畜産GAP」に関する展示です。



「お茶」の試飲コーナーです。



展示の全景になります。



映像により、分かり易く説明しました。